

「通貨及び金融の調節に関する報告書」作成に関する件（6月7日）

本委員会は、令和6年6月7日、日本銀行法第54条第1項の規定に基づき、「[通貨及び金融の調節に関する報告書](#)」の作成について決定した（なお、日本銀行は、6月28日、同報告書を財務大臣を経由して国会に提出した）。

同報告書は、令和5年10月～令和6年3月中に実施した金融政策運営等について記載したものであり、その構成は以下のとおりである。

要 旨

I. 経済及び金融の情勢

1. 経済の情勢

- (1) 国内実体経済
- (2) 物価
- (3) 海外経済

2. 金融面の動向

- (1) 国際金融市場
- (2) 短期金融市場
- (3) 債券市場
- (4) 株式市場
- (5) 外国為替市場
- (6) 企業金融
- (7) 量的金融指標

II. 金融政策運営及び金融政策手段

1. 金融政策決定会合の開催実績

2. 金融政策決定会合における検討・決定

- (1) 概況
- (2) 「経済・物価情勢の展望」
- (3) 金融経済情勢に関する検討

イ．5年12月の会合

ロ．6年3月の会合

(4) 金融政策運営を巡る議論

イ．「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の継続と先行きの政策運営

ロ．金融政策の枠組みの見直し

ハ．金融政策の多角的レビュー

(5) 金融政策手段に係る事項の決定又は変更

3. 金融市場調節の実施状況

4. 日本銀行のバランスシートの動き

Ⅲ. 金融政策決定会合における決定の内容

1. 金融政策運営に関する決定事項等

2. 金融政策手段に係る事項の決定又は変更

3. 金融政策決定会合議事要旨

参考計表・資料一覧